

1999年(24歳)創業

株式会社ガイアックス 代表取締役
上田祐司氏 (29歳)



人と人だけじゃない、 脳と脳をつなげられる ネットならではの素晴らしさです



会社員から



仲間と

DATA

所在地/東京都渋谷区
資本金/4億9,900万円
従業員数/40人
売上高/7億3,000万円
事業内容/コミュニティーサービスの企画、開発、運営およびコミュニティーを中心とする各種ASPの提供、コンサルティング
<http://www.gaiax.co.jp/jp/index.html>

PROFILE

うへだ ゆうじ
74年9月12日 大阪府生まれ
おとめ座 A型
特になし 辛い食べ物
小学校から大学まで同志社に通うが、無意味な授業にへきえきし、最も効率的な単位取得法を編み出して実践。バイトや京子の舞台で社会勉強をする

インターネットのすごさを思い知らされたのは、僕がベンチャー・リンクに就職後、設立3年で上場させた最短記録の企業を抜き、1年半でヤフーが上場したとき。携帯電話も江戸時代の人から見たらテレパシーに匹敵するインパクトだったけど、ネットは赤の他人とコミュニケーションできる。いつかは独立しようと思っていたので、「ネットしかない」と、マンションを借りて退職、2カ月ほどリサーチやプログラミングに明け暮れました。

実は、それまでの会社員時代、僕はコインロッカー生活をしていました。出張用バッグ1つに、クローゼットはクリーニング店、翌日のアポイント先近くのカプセルホテルか、会社で寝る。通勤時間も家賃も不要の、効率的で自由度の高い生活を実践したわけです。それって先端だと思うんですよ。会社の役員会では話題になっただけで(笑)。

そんな中、トップ営業の同僚女性ともう1人の仲間とでビジネスモデルの勉強会をして

いたある日、「いつかビジネスをしよう」と言った僕の一言で、なんと翌日、その女性から「辞表を出してきた」とメールが! 焦ったけど「僕も今、辞表書いてるところ」と返信。それが独立を早める後押しとなりました。いざ退職すると、肝心の相棒予定は海外へ出かけて、拍子抜けしちゃったんだけどね。

その後、僕が活動していたボランティアグループの後輩たちと立ち上げた、グルメのクチコミ情報サイトから、グリーティングカードサービスでユーザーを拡大しようと皆で合流、一気に動き出した。ネット上のコミュニティをパッケージ化し、企業向けの広告枠を僕たちとシェアするモデルで無償提供して、爆発的に提携企業を増やしていったんです。

02年には韓国へのコンテンツ提供と、ブロードバンドソリューションを仕入れる韓国法人も設立、社会貢献活動「ガイアムーブメント」も展開中。未知の人たちとの「脳と脳」のつながりを広げていきたいんですよ。

◎ 成功者の定義とは：世の中に本当に必要なことを浸透させていること